

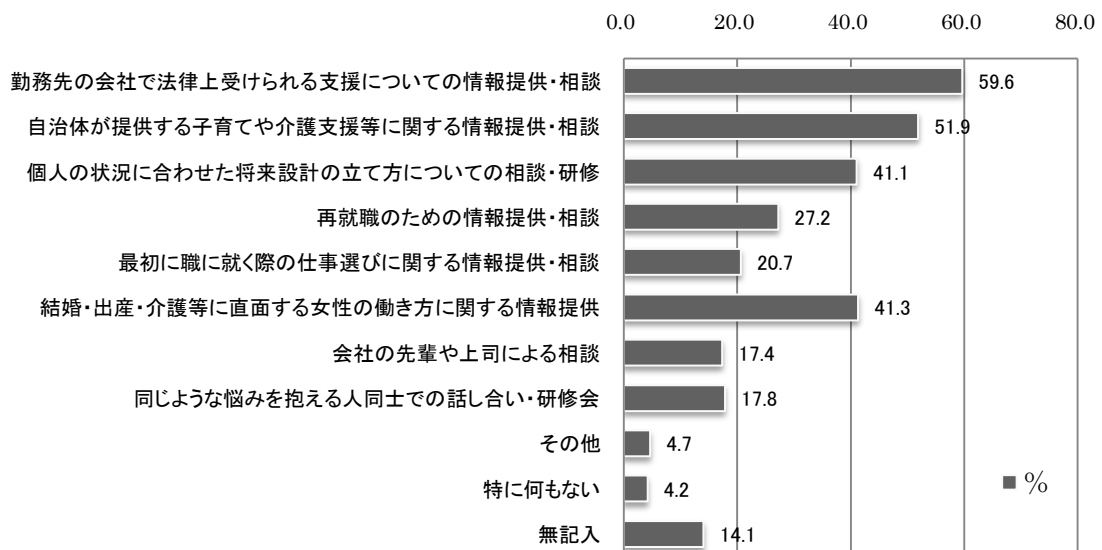
5. 今後、必要な支援は

Q17 仕事と家庭生活等に関するライフプラン（生活設計）を立てる際、必要だと思う支援は何ですか？（3つ選択）

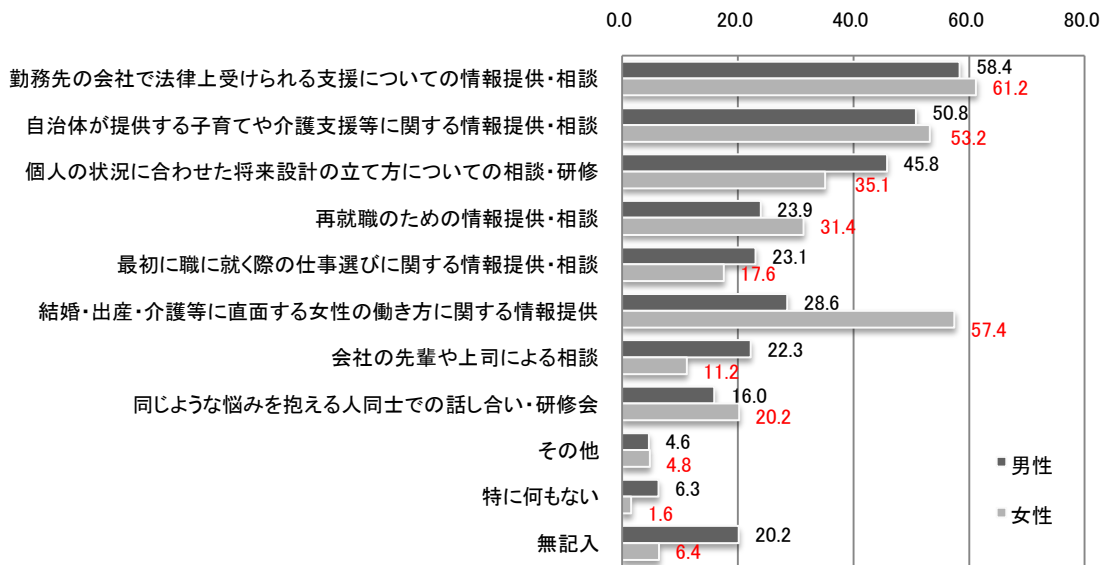
■ 約6割が「勤務先の会社で法律上受けられる支援についての情報提供・相談」が必要

- (1) 全体で見ると、ライフプランを立てる際必要だと思う支援が多かったのが「勤務先の会社で法律上受けられる支援についての情報提供・相談」が59.6%、「自治体が提供する子育てや介護支援等に関する情報提供・相談」が51.9%であった。
- (2) 次に、「結婚・出産・介護等に直面する女性の働き方（離職や再就職状況）に関する情報提供」が41.3%、「個人の状況に合わせた将来設計の立て方についての相談・研修」が41.1%とほぼ並んでいる。
- (3) 男女別にみると、男女ともに「勤務先の会社で法律上受けられる支援についての情報提供・相談」が最も多く、次いで、男性は「自治体が提供する子育てや介護支援等に関する情報提供・相談」であるのに対し、女性は「結婚・出産・介護等に直面する女性の働き方（離職や再就職状況）に関する情報提供」と違いがある。
- (4) 「結婚・出産・介護等に直面する女性の働き方（離職や再就職状況）に関する情報提供」の項目について、男女で比較すると、男性の約2倍の女性が必要と回答している。
- (5) 「内閣府（19年）女性のライフプランニング支援に関する調査」と比較すると、今回調査とほぼ同じ支援を必要とし、大きな違いはなかった。

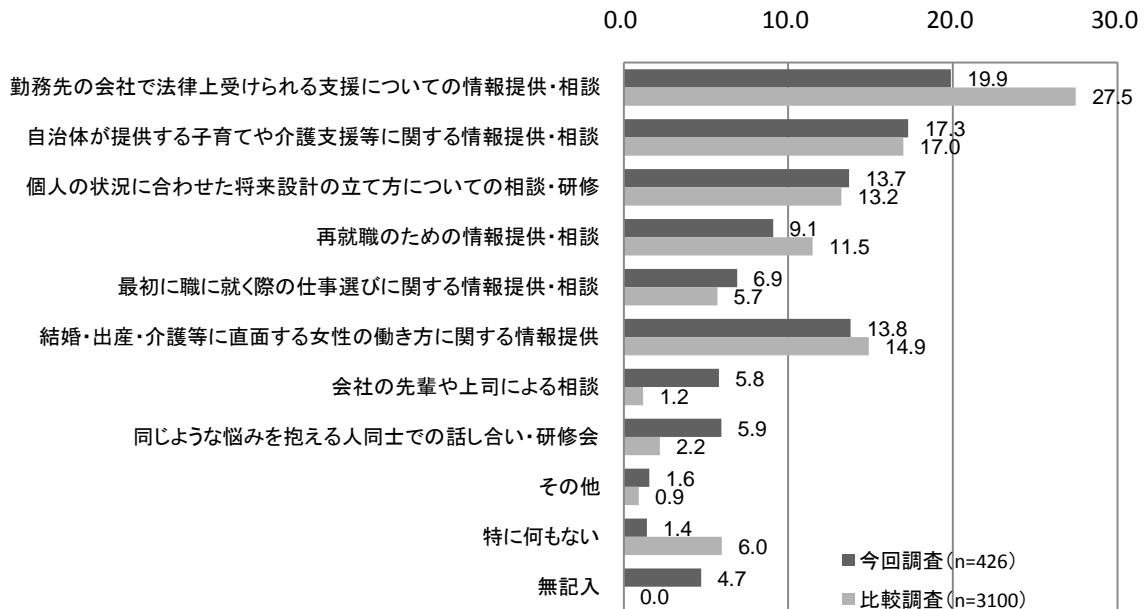
Q17 ライフプランを立てる際に必要な支援（全体）



Q17 ライフプランを立てる際に必要な支援（男女別）



Q17 ライフプランを立てる際に必要な支援（比較）



「女性のライフプランニング支援に関する調査」
内閣府（H19年）と比較
* 選択数が異なるため、それぞれの選択の総数を
100等分し、パーセンテージを出し直している。